

あけまして おめでとうございます

新年を迎え、市民の皆様
様に私が描く直方の未来
をお話しします。

「人」にとって、夢と希望
を持つことが大切なよ
うに、私たちは、この「ま
ち」に夢と希望を持ち続
けることが大切です。

直方には、福智山と遠
賀川に代表される豊かな
自然、江戸時代から形作
られてきた都市機能、歴
史や伝統に支えられた文
化、産業界の優秀な技術
と技能、チューリップフェ
アや花火大会など他の自
治体に誇れるイベント、

多岐にわたる市民団体の
活動など、次世代につな
げていくべき素晴らしい
資源や宝があります。こ
の素晴らしい資源や宝を
活かし、未来を拓いてい
くことが市長の責務と考
えています。

市の総合計画の都市将
来像は「未来へつなぐひ
と・まち・自然」です。
私は、この将来像の実現
に向けて、誰もが誇りと
愛着をもって生活できる
まちづくりを進めます。

今後の直方のまちづく
りは、皆様の意見を聞く

ことが大切と考えていま
す。

昨年、皆様と意見交換
を行う出前トーク「市長
と語る」をスタートさせ
ました。直接広く皆様の
声を聴くことは、市政運
営を行う上で貴重な機会
と考えています。

本年も、多くの皆様の
声を聴かせてください。

令和六年元旦

直方市長 大塚進弘

出前トークの様子



ちょっくらじおで高校生と語る



直方を熱くする会



直方の未来を拓く～まちの資源と宝を活かしたまちづくり～

福智山と鷹取山、そして遠賀川

直方のシンボル福智山。年間登山客が20万人を超えるといわれ、九州でも屈指の人気の山となっています。山頂は360度パノラマで景色を見渡すことができ、ふもとには福智山ダムもあり、登山やウォーキングに最適です。また、かつて鷹取城が築かれていた鷹取山からは市内を一望できます。今後は、山の自然を活かした取り組みについても検討しています。

福智山と並ぶ直方のシンボル遠賀川。広大な整備された河川敷が広がっており、河川敷公園として春の菜の花とチューリップ、桜、夏の花火大会や各種イベント、スポーツに活用される等と同時に、私達の憩いの場となっています。また、近年人気の高いオートキャンプ場やサイクリングロードもあり、市内外から多くの人が訪れています。今後も、遠賀川河川敷のさらなる活用を目指していきます。



福智山



遠賀川河川敷

保健福祉センター

保健福祉センターを中央公民館横の駐車場に建設します。令和7年度末の完成を目指し、現在、工事着手に向けた準備を進めています。センターでは、5つの機能を担います。

①健康づくりの機能②福祉の機能③保健・福祉・教育連携機能④福祉・災害ボランティア活動支援機能(災害ボランティアセンター等)⑤教育支援機能(適応指導教室)

具体的には健康診断や保健指導等の事業に加えて、健康教室の開催などを行う予定です。また、社会福祉協議会、直鞍地区障がい者基幹相談支援センターの入居を予定しています。市民の皆様の健康と福祉を支える拠点となる施設として整備を進めていきます。



保健福祉センター完成予定図